

第1号議案 令和5(2023)年度 決算報告について

① 事業報告

2024.5.10.

◆ 2023年度 業務報告と課題【事業収支】

障害福祉サービス等事業収益(就労支援事業除く)	2023年度	2022年度	増減差額
報酬請求(自立支援給付費/B型、生活訓練、相談支援)	59,631,363	67,029,277	7,397,914▼
補助金(ぷらっと補助金)	18,516,000	18,411,000	105,000△
公益事業(基幹受託金+スーパーバイザー委託金)	40,299,900	40,242,900	57,000△
その他の収益	1,621,124	2,641,910	1,020,786▼
サービス活動事業収益計(就労支援事業除く)	127,498,527	136,231,815	8,733,288▼
サービス活動費用(就労支援事業除く)	135,985,157	137,124,700	1,139,543▼
(うち、人件費)	(101,152,400)	(101,438,090)	285,690▼
当期活動増減差額(就労支援事業収益含む)	-15,776,232	-6,918,337	8,857,895▼
次期繰越活動増減差額	78,747,760	94,523,992	15,776,232▼

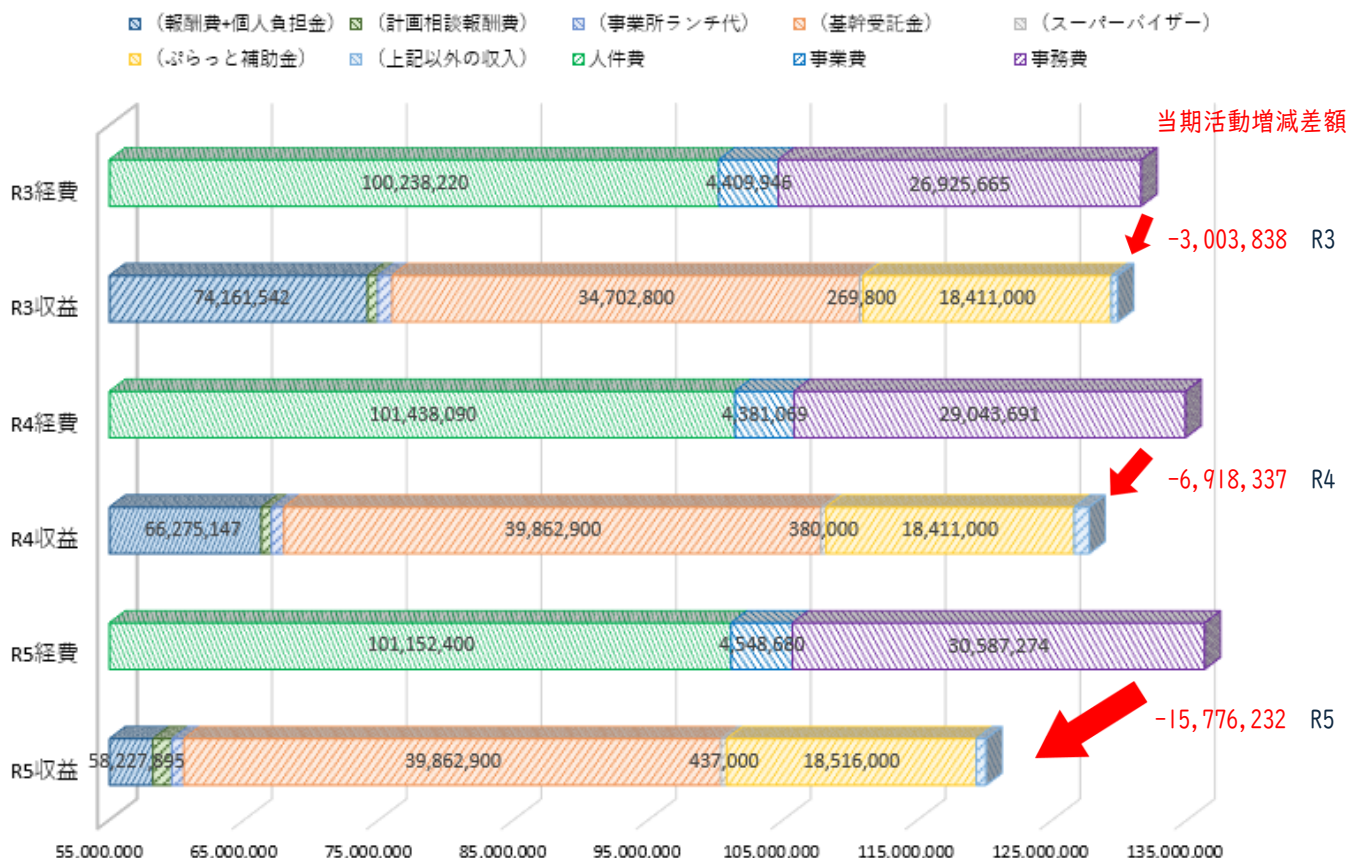
令和6年3月末時点でオアシス事業廃止と職員4名の退職が決まっていたため、オアシスの年間収益と同等の人件費の削減が見込まれる。同時にピアつばめの生活訓練事業については再編を考え、管理者、職員と話し合いを行った結果、閉鎖することを決めた。

手続きが遅れ、令和6年5月1日に多機能事業所からB型事業所へ変更となる。

ぷらっとの移転費用、令和5年度分約800万円を除くと、約▲1,000万円が今年度の資金収支差額と考える。それを踏まえ令和6年度の対応を検討しているが、原作業所の退去、移転が夏に決定し、引き続き厳しい状況が続くと考える。

法人の体制整備については、就業規則の見直し、身体拘束規定の策定、法人内での虐待防止研修を実施し、職員の質の向上を図っていった。

2021～2023年度 事業収支



令和5年度 事業目標・計画に対する報告(今後の対策)

1. 在宅支援の定着を行い、登録者5人を目標として設定
 - 登録者は4名。月の平均1.1名。次年度は月平均2名を目指し、在宅支援で制作した製品販売を行いたい。
マニュアル化を進め、新たに始める人の心理的なハードルが下がるようにしていく。
新規利用者については、関係作りが困難であり、質の高い支援が行えないため、基本的に在宅支援からの利用は始めない。通所を優先とし、利用が滞る場合に、在宅支援を検討する。
2. 利用者Av:15人/日、登録者27名とし、稼働率55%を目標設定
 - 10.5名/日、登録者20名、稼働率53.7%と目標に及ばなかった。登録者増のため、発信に力を入れたい。
・利用者の満足度を高め、「明日も頑張ろう」と思える環境作りに努める。
 - 5年度は退所者2名と定着率は高く、満足度が高かった。継続できるようにしていきたい。
・コロナと共存しながら地域交流や行事を再開させる。
 - 地域行事の再開に合わせ、参加することができた。(ふれあい祭り、みんな祭、人権・平和のつどい)
3. 職員個々が事業所としての向かう方向を把握し、支援を通じて実行する。
 - 事業所としての方向性について、職員全員で見直しを行っている途中。
・月平均の在宅支援の利用者5名、通所者15名を数値目標とする。
 - 数値として及ばなかった。今後はホームページなどの媒体を活用して、魅力発信を行い、増員を目指す。
在宅支援利用については、既存の通所利用率の低い人が、在宅支援を受けられるように促す。
1. 安心して過ごせる場所の提供。
 - 現在は、個々に安心して通所できている。新規利用者が入ってきても、みんなが受け入れる雰囲気にする。
 - 丁寧な支援を心がけたことで実現できている。継続していく。
2. 職員全体で事業所としての方向性の共有と支援力を向上させる。
 - 受け継がれている温かみを継続していきたい。利用者の安心を担保できる支援を行う。
 - 温かみとして、必要と判断した部分は残し、残さない部分については説明を行い理解を促している。
3. 通所、在宅支援の新規利用者を増やし、安定とバランスの取れた事業運営を行う。
 - 新規利用者を増やせるように、原作業所としての魅力の発信を行っていく。
 - 魅力発信のための分析作業に力を入れた。自分たちが、どのような人にどのような支援をしていきたいかを改めて職員全員で考え、文章化している。移転情報を公表するタイミングで、ホームページをリニューアルし、病院、相談支援事業所等への訪問営業回数を増やすことで、魅力をアピールしていく。

授産への取り組み報告

● 活動目標

- ・下請けと自主製品のバランスを取りながら、通所者への交通費財源を確保していく。
- 全体では前年より収入が増えた。交通費財源としては足りないため、引き続き確保に努める。
・「押し花文房具」の増産を行い収益につなげる。
- 売れ行きに変化なし。今後は生産を続けるか辞めるかを精査していく。
・菓子製造部門は、シフォンケーキとの2本柱となるように、クッキーの周知・販売増加を目指す。
- 軽作業と厨房に従事する利用者を分けることで、製造時間、生産量を確保し、製造と販売を増やした。
クッキーも製造時間を確保し、製造と販売を増やした。

● 課題

- 下請けから徐々に自主製品へ移行していきたいが、下請けの納期に追われて自主製品製造が追い付かない。
- 移行期には思い切って下請けを減らしたいが、収益部分での不安が残る。
- 単価の低いものについては徐々に受注を減らしていく。自主製品のアイデアや商品をストックしながら移行期への備えをしたい。
- 下半期に移転が決まったため、方向性から検討しているところ。今後は自主製品に重きをおく。

その他報告

● 職員研修

- ・OJTの導入を進める
管理者やサービス管理責任者、経験の豊富な職員から仕事を通じ、知識や経験を伝えていく。
それとともに、福祉人材に必要な考え方の継承も行っていく。
- ・職員個々の目標設定(キャリアパス形成)を行う。
個別に目標設定をし、どこに向かっていっているのかを確認しながら業務に取り組めるようにする。
職員の中には子育てをしながら仕事をしている人も。子育て後の働き方も見据えた目標設定を行う。
- ・定期的な職員面談(年2回程度)
職員個々との面談を行い、業務整理などを行う。
- OJTでは知識や考え方を継承すると同時に、管理者自身のスキルアップに努めた。また、定期的な面談を行い、個別目標の進捗確認や個別の業務について整理し、組織として機能するようにした。

● 職員体制

常勤3名 非常勤2名 常勤換算 4.3名

令和6年度 事業目標・計画に対する報告(今後の対策)

● R5年度事業目標

【就労継続支援B型】

- 1 利用者と職員が本来の自分を発揮し、笑顔でいきいきと過ごせる自由な雰囲気のある場所を作る。

報告 他者への配慮がなく、スタッフがいないところで相手を責めるという行為が見られた。メンバー会議などで話し合い、居心地よい場所にするにはどうしたらいいかをみんなで考え、「ピアつばめミッション」を掲示した。

- 2 利用者全員に十分に目と心を行き届かせ、それぞれの事情に沿った個別の支援を充実させる。

報告 会話を重視し、対話することによって今の状況や課題を把握し、個人個人に合った支援を行った。

- 3 作業の充実と作業工賃のアップを目指し、利用者のやりがいにつなげる。

報告 作業に慣れて来て作業効率も上がって来た。新しい作業を2つ取り入れ、各人が自分に合った作業につけるようにしている。昨年度より工賃もアップした。

【生活訓練】

- 1 安心できる居場所であると同時に夢や目標に向かって前進できる場所を作る。

- 2 自立し安心して楽しく日常生活が送れることを目的としてプログラムを行う。

報告 R5年度は特に少人数で安心できる環境の中で、各人が生活の中で必要とするスキルを訓練するためにプログラムを工夫した。卒業に向けて、これからの生活に必要な訓練をそれぞれ違った形で行った。

● R5年度事業計画

【就労継続支援B型】

- 1 1日利用者平均、登録者27名とし、稼働率55%を目標設定

報告 R5年度利用者平均で13.2名/日、登録者3/31付で31名、稼働率42.6%。目標に届かなかった。登録者は増えたものの毎日週3日以上通所できる利用者が少ない。また季節によって多くのメンバーが体調を壊したり、毎日通所の利用者2名が退所したことがかなり響いた。

- 2 段階的定員の増員：14人から20人への検討

報告 R6.5.1生活訓練閉鎖に伴い、同日よりB型定員を14名から20名に変更。定員増加は生活訓練との関連があるので時期をR5年度中に早めることはできなかった。

【生活訓練】

- 1 1日平均利用者平均5名。登録者10名とし、稼働率50%を目標設定。

報告 R5年度平均で1.1名/日、登録者3/31付で2名、稼働率55%。運営的に採算が取れず赤字となる。R6.5.1付で閉鎖を予定。

授産・訓練への取り組み報告

● B型活動目標と報告

- 1 利用者が体調、能力、適性により作業を選べるように数種類の作業を並行して行う。

報告 本人の体調や適性、仲間との相性も考慮し、希望も聞きつつ作業への配置を行った。(毎日わかりやすく図化して提示した)

- 2 単価の高い仕事を開拓し、利用者の工賃アップと作業のやりがいにつなげる。

報告 スパイス袋詰め、公民館清掃の件数を増やすなどを行い工賃アップを図った。

B型課題

- 1 ・低単価で職員の手がかかり過ぎる作業を効率の良い作業に置き換えていく。➡置き換え完了。さらなる効率化を目指す。

- 2 ・周囲に新しいB型が続々と出来、競合が厳しい。➡支援の手厚さなどを打ち出し、個性化を図る。募集活動に力を入れる。

● 生活訓練活動目標と報告

- 1 基本的な生活習慣を身に着け、挨拶や身だしなみ、言葉遣いなど社会的なマナーを学ぶ。

報告 社会的なマナーは身に着いたが、社会性が乏しくその場にあった発言が難しい。相手に失礼な発言も多々見られた。

- 2 生活のリズムを作るため、通所回数を増やし、「来なくなる」安心できる居場所を作る。

報告 体調が整わないことが多く、通所回数を増やすことは難しかった。利用者にとっていろいろは居心地よく過ごせる場所となり、プログラムを楽しみにしてくれていた。少人数で家庭的な雰囲気を保つことができた。

生活訓練課題

- 1 ・在籍登録者が減り、最近は見学の問い合わせも少ない。利用期限もあり、利用者増が難しい。➡運営が厳しく閉所となる。

その他報告

● 実習の受け入れ

福岡こども短期大学、西南学院大学(ぶらっとより)等

● 職員研修 虐待防止研修、身体拘束研修

福祉サービス苦情解決従事者研修

サービス管理責任者更新研修、web研修(運営、利用者対応、授産事業等各種研修)

● 避難訓練・通報訓練

● 行事 お花見、友泉亭散策、クリスマス会、新年会(マリノアホテル)、二見が浦散策・糸島ドライブ

メガドンキ買い物ツアー、博物館見学

● 職員体制

B型：常勤4名 非常勤2名 常勤換算 4.7名

生活訓練：常勤1名 常勤換算 1名

令和5(2023)年度 事業目標・計画に対する報告(今後の対策)

● R5年度事業目標

- ・地域で暮らす障がい者やそのご家族をはじめ、地域の方、関係機関、職員が互いにつながり、支え合いながら移転がある中でも、その影響が最小限になるよう安心して過ごせる居場所をつくる。
- ・利用者と職員が一体となって制限緩和後の活動再開や地域交流を図り、“みんなでつくるぷらっと”を目指す。
- ・利用者へより良い対応ができるよう、職員は研修会などに積極的に参加する。

● R5年度事業計画

- ・利用者を温かく迎え、環境は変化しても相変わりのない対応に努め、利用者に安心を提供する。
- ・地域交流を図りながら、お互い助け合い励まし合って利用者主体で活動を進めていくことができる体制をつくる。
- ・職員は研修参加などを通して障がいの理解を深めるとともに自己理解にも努める。

➤ 報告

- ・環境変化に影響を受けやすい利用者の皆さんの体調に配慮しながら、移転の公表や移転先の説明を丁寧に行った。移転後も特に変わりなく皆さんが来所され、家庭的で安らげる空間として大切に使うてくださっている。
- ・周辺にお住まいの方々に受け入れていただけるよう、マナー（挨拶、禁煙、騒音禁止）の徹底に取り組み、地域の方からお誘いいただいた夏祭りに参加したり、利用者主体で地域清掃を行うなど、良い地域交流ができています。また、“みんなでつくるぷらっと”を合言葉にサークル活動をはじめ、宮織や庭づくり、日々の室内の片付けなどを協力して行なった。
- ・精神保健福祉に関する会議への出席、各種オンライン研修への参加、家族のつどいへの参加など、職員それぞれが自己研鑽に務めた。

I 型事業への取り組み報告

● 目標・課題

1. 個別支援の充実
2. 地域との連携強化
3. 人材育成の強化

● 具体的な内容

1. 面談室での来所面談の再開と、それ以外でもいつ何時も、利用者が相談しやすい環境を提供できるよう配慮する。
他機関ともタイミングよく連携し、利用者が安心感を持って地域生活が送れるよう努める。
2. 地域の方と良好な関係を築きながら、自助活動等を通して利用者、地域ボランティア、職員それぞれが役割と楽しみを持って活動できる体制づくりを工夫し、障がいへの理解を促進する。
3. 利用者と共にあることに根ざし、幅広く受け入れるため様々な障がいの理解とともに自己覚知を深める研鑽を積む。

➤ 報告

1. コロナ5類への移行とともに面談室での来所面談を再開した。館内の温かい雰囲気づくりに努め、利用者が相談しやすい環境提供を心掛けた。職員体制が極めて厳しい中でも、できる限りの訪問や同行、担当者会議出席のほかモニタリング同席、訪問看護師との連携も積極的に行った。
2. 移転作業もあり、地域のボランティアはもとより、関係機関からも多くの手助けをいただいた。住宅地の中にあっても受け入れられ運営できていることは有難く、今後も近隣をはじめ地域との関係を大切にしていきたい。
地域ボランティアの力を借りて手作りの食事提供を行った。地域の方からたくさんの毛糸をご寄付いただき手芸を楽しんだ。
また、他事業所の申し入れによりSSTを定期的に行ったり、油山病院とも定期的にボッチャ大会を行い交流を楽しんでいる。
自助活動としての『つどい』は毎月継続できている、30回を迎えている。利用者の心の成長の場となっている。
その他、庭作業を行い、野菜を収穫して味わったり、花壇の花々を観賞するなど、皆で楽しむことができた。
3. 研修や振り返り、意見交換を通して、利用者理解とともに自己覚知を深めた。市内・区内の各種会議やピアスタッフの集いなどで他事業所と連携を取り情報交換を行った。研修等で得た知識を活かしながら、各自が持てる力を精一杯発揮している。

その他報告

● 実習生の受入

西南学院大学、久留米大学、ILPお茶の水医療福祉専門学校より実習生を受け入れた。
また、西南学院大学より12名、麻生医療福祉専門学校より3名、福岡医師会看護科より3名、1日体験実習生を受け入れた。
実習生に精神保健についての理解を深めてもらい、専門職の魅力を伝えと同時にスタッフも改めて学びを深める機会となった。

● ボランティアについて

月1回の西南学院の先生のコンサート、月2回のイラスト教室、週1回のミニランチを新しくボランティアで行っていただいている。
福岡大学大学院心理学専攻の学生のボランティア研究に、現在7名のボランティアさんのうち4名がインタビューを受け協力した。

● 今後の取り組みについて

職員体制が厳しく、職員が疲弊している。相談電話も通常の時間通りに開けられない、会議に出席できない、訪問や同行ができないなど、非常事態が1年以上続いている。職員を一刻も早く確保して、安定的で充実した支援を目指したい。
アウトリーチにも目を向け、相談支援事業を引き続き検討している。

● 居住サポート事業

地域にグループホームの新設が進み入居者が増えており、見学同行や必要な手続きに関する相談、転居後の生活に関する支援等を行った。その他、一人暮らしの住居探し、生活相談や近隣トラブル等の相談にも応じた。

つばめ工房 原作業所（B型） 1日平均利用者数 実績表（就労継続支援B/生活訓練） (人/日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
登録数	4年度	23.0	25.0	23.0	23.0	23.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	
	5年度	23.0	23.0	23.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	21.0	21.0	
平均	4年度	11.3	11.6	11.1	10.4	10.8	10.5	11.0	10.8	10.7	10.4	9.5	10.3	10.7
	5年度	11.8	10.4	10.8	11.6	10.8	10.2	9.5	9.8	10.5	10.3	10.5	9.6	10.5
内訳	通所	11.4	9.7	10.1	10.3	9.3	8.9	8.5	8.9	9.2	9.1	9.0	8.6	9.4
	在宅支援	0.4	0.7	0.7	1.3	1.5	1.3	1.0	0.9	1.3	1.2	1.5	1.0	1.1

ピアつばめ（B型） (人/日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
登録数	4年度	24.0	25.0	26.0	27.0	27.0	27.0	28.0	27.0	25.0	24.0	23.0	22.0	
	5年度	25.0	25.0	24.0	22.0	22.0	22.0	26.0	27.0	27.0	30.0	31.0	31.0	
平均	4年度	11.5	10.6	14.3	14.2	13.0	12.4	13.1	13.7	13.8	13.6	12.9	13.0	13.0
	5年度	13.1	14.3	12.0	11.0	12.1	11.2	14.0	14.7	13.3	14.2	14.7	13.4	13.2

そらいろ（生活訓練） (人/日)

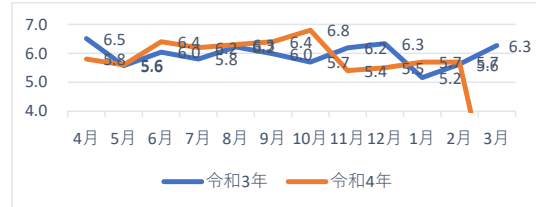
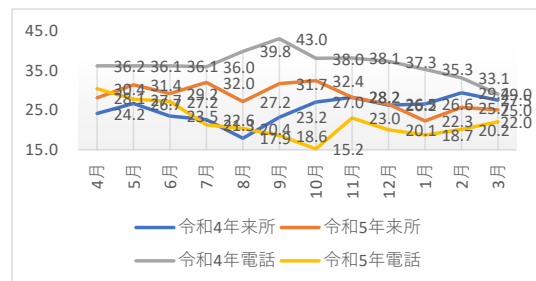
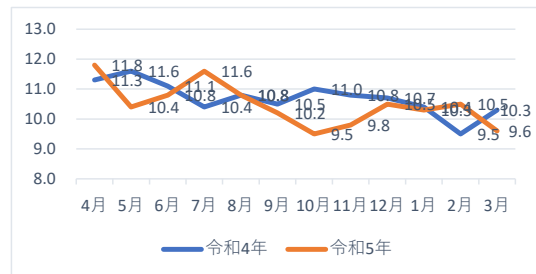
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
登録数	4年度	10.0	10.0	10.0	8.0	8.0	7.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	5.0	
	5年度	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	2.0	
平均	4年度	5.3	5.1	4.0	3.3	3.0	3.1	3.3	2.8	2.5	2.9	2.8	1.5	3.3
	5年度	1.4	1.4	1.0	1.7	1.3	1.4	1.3	1.4	1.3	0.5	0.4	0.4	1.1

ぱらっと 1日平均来所者数・電話相談件数 実績表（地域活動支援センター）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
登録数	4年度	83.0	87.0	90.0	90.0	92.0	92.0	93.0	38.0	64.0	71.0	76.0	79.0	
	5年度	83.0	90.0	92.0	94.0	97.0	97.0	100.0	41.0	68.0	73.0	77.0	81.0	
来所者数	4年度	24.2	26.7	23.5	22.6	17.9	23.2	27.0	28.2	26.2	26.6	29.4	27.5	25.3
	5年度	28.1	31.4	29.2	32.0	27.2	31.7	32.4	28.2	26.5	22.3	25.7	25.0	28.3
電話相談	4年度	36.2	36.1	36.1	36.0	39.8	43.0	38.0	38.1	37.3	35.3	33.1	29.0	36.5
	5年度	30.4	27.7	27.2	21.3	20.4	18.6	15.2	23.0	20.1	18.7	20.2	22.0	22.1

喫茶レストラン オアシス（B型）*令和6年3月31日廃止 (人/日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均	4年度	6.5	5.6	6.0	5.8	6.2	6.0	5.7	6.2	6.3	5.2	5.6	6.3	6.0
	5年度	5.8	5.6	6.4	6.2	6.3	6.4	6.8	5.4	5.5	5.7	0.0	5.5	5.5

*R6年度
人員体制表

	2024	就労時間	常勤換算
本部	井上	35.0	1.0
	狩塚	35.0	1.0
	木村	35.0	1.0
原作業所	栗山	35.0	1.0
	平田	35.0	1.0
	大町	24.0	0.7
ピアつばめ	岸良	35.0	1.0
	狩塚	35.0	1.0
	吉田	35.0	1.0
ぱらっと	篠原	35.0	1.0
	森野	14.0	0.4
	長岡	12.0	産休
基幹	田中	35.0	1.0
	手島	35.0	1.0
	斎藤	30.0	0.9
基幹	森田	22.0	0.6
	熊川	9.0	0.3
	西村	35.0	1.0
基幹	高瀬	35.0	1.0
	鶴田	35.0	1.0
	大神	35.0	1.0
基幹	神谷	35.0	1.0
	佐伯	35.0	1.0
	荒木	35.0	1.0
基幹	岩田	35.0	1.0

計25名

令和5年度 各区重点事項報告

	区ごとのネットワークの構築	区内の相談支援事業所のネットワークの構築 区内の相談支援事業所に対する専門的な指導・助言・人材育成	地域福祉の基盤づくり	緊急時の対応についての取り組み
西区	『西区障がい者等サポートネットワーク』（西サボネット）の運営 【目的】 横のつながり、顔の見える関係を築くことで、日々の支援に役立つネットワーク作りを目指すとともに、ネットワークを活用した地域課題の解決に取り組む。 【地域課題】 ①医療的ケア 【目的】 「医ケアに関わる支援者を増やす」「医ケアに関わっている支援者の孤立防止、情報交換」 ＊区部会委員、早良１基幹、早良２基幹、市基幹、有識者 ・西区早良区の事業所へアンケートを配布。 ・医療的ケアに関する啓発を行う場をつくる。 ②防災 【目的】 「防災意識を高め災害に備える」 ・昨年制作した防災研修 YouTube 配信。災害リスクが高まる時期に啓発を行い防災への意識を高める。 ・福祉避難所の現状把握と個別避難計画のバージョンアップ ・地域との繋がり方の検討 ③発達障がい 【目的】 課題の再整理を行い、検討していく。 【内容】 ・課題の再検討 ・取り組み方法の検討 ・活動の実施 ④全体会の実施 「メンタルヘルスと職場を元気にするコミュニケーション」	『西区相談あつまろう会』の開催 【目的】 (1) 相談支援専門員・相談員間の連携強化 (2) 相談支援専門員・相談員の知識・支援力向上 【テーマ】 第１回「介護保険との連携(第３回)」 (目的) 介護保険関係者と、顔の見える関係作りを行う 第２回「クライシスプランについて(仮)+緊急時拠点について」 ＊エリアでの取り組みと連動して実施 (目的) 緊急時対応に関連し、緊急時受け入れ拠点の周知・再周知を行うため 第３回「①学校との連携/②住まいの支援(第２回)」 ＊どちらのテーマで開催するか検討中 (目的) ①学校関係者との関係構築のため ②第１回開催時にでた疑問点の解消、及び居住系(GH)より顔合わせの希望があるため 第４回「訪問看護との連携」 (目的) 訪問看護と連携し、支援力向上につなげる 『専門的な指導・助言』 ケース等相談があった場合に、適宜対応する(事例検討、ケース会議参加、助言等) →基幹センターと指定特定の役割分担をし、共同で支援を行う関係の構築を実施。	『ペアレントメンターカフェ』 ＊区部会、ゆうゆうセンター、基幹センターで実施 【目的】 発達障がいのある子を育てている保護者の孤立防止、気持ちの共有をする場の提供 【対象】 ・西区在住のゆうゆうセンターに相談をしている保護者 ・西区の通級指導教室に通う子の保護者 『ひだまりぐらし』 ＊内浜中学校 SSW、ひだまりの会 【目的】 不登校児の居場所づくり、学校以外での社会参加の場づくり 『精神障がい者にも対応した地域包括ケア』 ＊健康課精神保健福祉係と協同 【目的】 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築 【対象】 昨年度までは相談支援と医療のみを対象としていたが、対象を拡大。 『権利擁護』 【目的】 障がいのある方等の虐待と差別の防止、啓発 【対象】 障がい福祉サービス事業所など	『防災』 ・過去の研修を YouTube 配信し、災害リスクが高まる時期に啓発を行い防災への意識を高める。 ・福祉避難所の現状把握と個別避難計画のバージョンアップ ・地域との繋がり方の検討 『緊急時受け入れ拠点の周知と事前登録の推進』 ・「西区相談あつまろう会」と連動し、計画相談支援事業所に緊急受け入れ拠点の周知と事前登録の推進を実施。

障がい者【新規】									障がい児【新規】								
月	実人員	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	実人員	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	
4	5	0	0	2	3	1	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	
5	10	0	0	4	5	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	
6	12	3	0	0	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	4	2	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	
8	12	2	0	2	6	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
9	8	2	0	0	4	2	0	0	4	0	0	0	1	3	0	0	
10	14	1	0	0	10	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	
11	3	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	2	0	1	0	0	
12	4	3	0	0	2	0	0	0	3	0	1	0	1	1	0	1	
1	5	0	0	0	2	0	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0	
2	11	2	0	3	6	3	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	
3	19	2	1	3	10	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	107	17	1	14	62	13	3	9	20	0	2	4	4	9	0	2	

障がい者【継続】									障がい児【継続】								
月	実人員	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	実人員	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	
4	48	7	0	13	28	6	2	7	1	0	0	0	0	1	0	0	
5	44	4	0	11	28	7	1	6	3	0	1	1	1	2	0	0	
6	61	5	0	19	39	6	3	9	2	0	1	0	0	0	0	0	
7	59	7	0	11	36	6	1	10	3	0	1	1	0	1	0	0	
8	68	11	1	19	38	5	3	12	4	0	1	0	1	3	0	0	
9	61	10	0	13	39	4	2	9	3	0	0	0	1	2	0	1	
10	64	10	0	13	45	7	5	8	4	0	0	0	2	2	0	1	
11	41	7	0	6	30	7	2	4	3	0	0	0	1	2	0	1	
12	61	7	0	14	44	8	4	8	5	0	0	3	1	2	0	0	
1	50	9	0	11	33	5	6	6	6	0	1	1	1	3	0	0	
2	57	6	0	12	36	7	2	8	5	0	0	2	1	3	0	0	
3	59	7	0	11	39	8	2	6	5	0	0	2	1	3	0	1	
合計	673	90	1	153	435	76	33	93	44	0	5	10	10	24	0	4	

支援方法									
月	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別7?会議	関係機関	その他	計
4	13	10	6	43	2	5	105	11	195
5	35	9	13	87	2	6	183	26	361
6	33	13	7	119	0	1	162	33	368
7	31	8	5	66	0	5	175	21	311
8	38	6	1	97	1	5	170	16	334
9	44	4	12	81	0	4	185	14	344
10	48	9	12	120	3	4	214	28	438
11	22	10	8	56	1	0	108	6	211
12	24	11	16	90	6	4	170	19	340
1	22	8	7	71	5	7	180	2	302
2	29	9	5	82	2	3	177	3	310
3	27	11	13	100	5	1	184	16	357
合計	366	108	105	1,012	27	45	2,013	195	3,871

支援内容述べ【回数】																
月	福祉サービスの利用等に関する支援	障がいや症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	虐待（疑いを含む）への対応	成年後見制度の利用に関する支援	その他の権利擁護に関する支援	その他	計	
4	110	28	31	59	2	33	33	16	10	2	0	1	0	38	363	
5	175	13	53	64	1	50	33	19	7	3	0	1	3	77	499	
6	141	16	22	73	2	32	29	29	6	7	10	0	8	137	512	
7	151	21	31	68	4	34	26	15	9	24	6	1	0	99	489	
8	169	14	17	84	0	26	18	19	7	10	1	2	2	97	466	
9	155	11	36	56	10	35	15	22	10	4	1	0	1	111	467	
10	194	19	33	74	2	44	60	42	12	11	2	1	1	151	646	
11	105	8	11	51	1	17	29	9	3	9	4	0	0	59	306	
12	159	9	37	73	11	41	50	56	8	17	3	1	2	100	567	
1	133	6	31	55	4	48	27	25	1	1	2	2	0	95	430	
2	151	4	32	51	2	33	25	26	2	5	1	0	0	61	393	
3	179	12	27	71	1	52	35	19	20	3	2	0	0	93	514	
合計	1,822	161	361	779	40	445	380	297	95	96	32	9	17	1,118	5,652	

支援内容実【人数】																
月	福祉サービスの利用等に関する支援	障がいや症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	虐待（疑いを含む）への対応	成年後見制度の利用に関する支援	その他の権利擁護に関する支援	その他	計	
4	70	25	28	50	2	27	28	15	9	2	0	1	0	25	282	
5	73	12	28	41	1	35	21	16	7	2	0	1	2	37	276	
6	73	12	18	45	2	25	22	22	5	7	5	0	3	65	304	
7	78	17	24	56	4	32	22	14	6	14	5	1	0	56	329	
8	86	13	15	52	0	24	16	17	6	5	1	2	2	62	301	
9	81	11	21	42	5	20	13	16	7	4	1	0	1	64	286	
10	102	14	25	54	1	34	39	29	9	6	2	1	1	64	381	
11	54	7	6	35	1	13	22	8	3	5	3	0	0	36	193	
12	84	9	24	55	8	34	40	39	7	10	3	1	2	52	368	
1	69	5	22	33	4	29	20	21	1	1	2	2	0	50	259	
2	76	4	19	35	2	27	18	22	2	4	1	0	0	31	241	
3	84	10	18	45	1	28	22	14	13	3	1	0	0	49	288	
合計	930	139	248	543	31	328	283	233	75	63	24	9	11	591	3,508	

支援にあたって連携した事業所数											緊急対応等の状況	
月	サービス事業所	相談支援事業所	行政関係	教育関係	医療関係	就労関係	司法関係	地域福祉関係	その他	合計	時間外・休日対応件数	緊急対応件数
4	36	30	18	5	26	3	3	12	9	142	0	0
5	78	46	42	5	45	1	0	17	13	247	20	1
6	49	35	35	5	44	1	12	35	9	225	1	0
7	46	36	40	4	45	3	4	28	7	213	0	0
8	55	43	24	0	41	1	5	35	17	221	3	0
9	66	44	38	1	51	2	2	25	17	246	5	0
10	61	51	34	2	59	2	9	32	43	293	6	0
11	39	13	17	5	48	2	3	8	9	144	5	1
12	59	49	23	9	48	0	4	26	24	242	4	0
1	50	46	32	4	45	0	5	40	25	247	4	0
2	50	39	27	4	74	0	3	30	19	246	14	0
3	76	54	12	6	43	6	3	20	22	242	2	1
合計	665	486	342	50	569	21	53	308	214	2,708	64	3